日本臨床エンブリオロジスト学会雑誌投稿規定

1．投稿資格

筆頭著者は原則として本学会会員に限る。ただし、編集委員会が必要と認めた場合には、会員以外にも特別話題に関する投稿を依頼し、あるいは共著者として認めることがある。

2．論文の内容と種類

原稿は、本会の目的に関連のある総説、原著、短報、症例報告、臨床調査、テクニカルノート、国際学会参加報告、その他で未発表のものに限る。なお、日本臨床エンブリオロジスト学会および当学会の共催、後援事業で発表した内容の論文は優先して掲載する。

3．著作権

本誌掲載論文の著作権は日本臨床エンブリオロジスト学会に帰属する。

4．原稿の構成

原稿は、表紙、論文要旨、本文、参考文献、写真・図・表及びその説明文から構成される。これは、総説、原著、論説、症例報告、臨床調査、短報全てに共通である。原稿はA4版の用紙にワードプロセッサーを用いて11ポイントで印字し、1頁あたり40字×30行（1,200字）とし、行数を通し番号にて挿入する。

1）表紙：表題（和文・英文）、著者名（和文・英文）、所属（英文）、住所（英文）、ランニングタイトル（和文：40字以内）、連絡先（和文：氏名、所属、住所、電話番号、FAX番号、Eメールアドレス）とする。表題には略号を用いない。

2）論文要旨：600字以内（要旨は1枚に独立させる）。

3）キーワード：日本語あるいは英語で5個以内。

4）本文構成：緒言、材料（対象）と方法、結果、考察、結論、謝辞とする。

5）引用文献：文献は引用順に番号をつけて最後に一括し、下記の記載例の形式で記す。本文中にも、「…知られている[1)]」。または、…[2,3)]、…[1-5)]」のように文献番号をつける。

6）写真・図・表：写真と図の説明文（和文）は独立させる。表はそれぞれ独立した頁とする。

5．論文の書き方

1）論文は、原則として日本語とする。ただし、外国人の投稿の場合、あるいは特に希望する場合は英文も受け付ける。

2）外国の人名、地名などは原語、数字は算用数字とする。学術用語及び諸単位は、それぞれの学会所定のものに従い、度量衡はメートル法により、所定の記号を用いる。

6．引用文献の書き方

著者名は6名までとし、それ以外は他とする。下記のように統一する。

1）【学術雑誌】

著者名：表題，雑誌名，巻：頁-頁，発行年（西暦）.

〈例1〉内山素子、細田有紀、高橋具視：C-IVFで受精しなかった症例の翌日精液所見の検討－精子生存試験（サバイバルテスト）の有用性について－．日本臨床エンブリオロジスト学会誌，7：37-44，2004.

〈例2〉Sugawara N, Tokunaga Y, Maeda M, Komaba R, Araki Y: A successful pregnancy outcome using frozen testicular sperm from a chimeric infertile male with a 46,XX/46,XY Karyotype: Case report. Hum Reprod, 20: 147-148, 2004.

2）【単行本】

著者名：表題．編者名，著名，pp. 頁-頁，発行所，発行年（西暦）.

〈例1〉佐藤　和文：臨床エンブリオロジスト（胚培養士）の役割．森　崇英・久保　春海・岡村　均 編，図説ARTマニュアル，pp.425-434，永井書店，2002.

〈例2〉Revelli A, Poso F, Tur-Kaspa I: New insights into gametogenesis, sperm migration, fertilization and implantation in humans, Revelli A, Tur-Kaspa I, Holte JG, Massobrio M. eds. Biotechnology of Human Reproduction, pp.19-42, Parthenon Publishing, 2003.

7．論文の長さと超過頁代金など

原則として印刷6頁（図表を含む）以内とし、超過頁並びに特に費用を要する図表及び写真（特にカラー印刷の希望者）に対しては実費を著者負担とする。希望者は投稿時に申し出ること。

8．原稿の送り方

1）制作された原稿は、投稿先のEメールアドレスに添付送信する。内容データは著者も保管しておく。投稿後2週間しても受け取り通知が届かない場合は、投稿先に問い合わせること。

2）原稿の送り先：

〒430-7707
静岡県浜松市中区板屋町111-2
浜松アクトタワー7階
アクトタワークリニック 生殖発生医科学センター
JSCE編集委員長 長瀬 祐樹 宛
E-mail：jscejournal@gmail.com

3）投稿締切日：随時受け付けている。

9．論文の採否と掲載決定論文の提出方法

投稿論文の採否、論文の種類は編集委員が決定する。審査の結果、原稿修正を求めることがある。

10．別刷の申し込み

別刷を希望する場合、初校の校正時に必要別刷部数を申し出ること。記入がない場合は別刷不要とみなし、掲載後の別刷希望に応じない。ただし20部は投稿者に無料で配布される。

Presented by Medical*Online

著作権について

日本臨床エンブリオロジスト学会（以下当会とする）はワークショップ･学術大会の著作権を持ち、録画･録音（写真撮影を含む）を禁止しております。ただしワークショップの実技コースについてのみ、担当講師から許可が得られた場合、個人利用に限定して録画･録音（写真撮影を含む）を認めることとします。ジャーナルについては、第三者による記事の無断転載等がおこなわれないように、著者より印刷物・電子情報・電子情報媒体物の著作権を一般社団法人学術著作権協会へ譲渡し管理委託しております。ご寄稿される方は下記事項をご確認の上ご了解いただきたくお願いします。

1. 著者自身が、自分の記事・論文等の全文または一部を複製、翻訳・翻案などの形で利用する場合（電子情報・電子情報媒体物のものを含む）、あるいはネットワーク上で公開する場合、当会ではこれに対して原則的に異議申し立てを致しません。ただし、著者自身でも、全文を複製の形で他の著作物に利用する場合に限り、事前に当会へ文書で申し出て了解を得てください。

2. 第三者から記事・論文等（電子情報・電子情報媒体物のものを含む）の複製あるいは転載に関する許諾の要請があり、当会において必要と認めた場合は、著者に代わって許諾することがあります。

3. 当会へ投稿する際に、既に他団体へ著作権を譲渡している場合（写真、図表を含む）、投稿者ご自身で当該団体に当会への投稿許可を取得してください。なお当会は投稿許可の不取得による一切の責任を負いかねます。

Presented by Medical*Online